

法規 12問 } 24問 1時間  
無線工学 12問

# 法 規

〔1〕 航空機局を開設しようとする者は、総合通信局長（沖縄総合通信事務所長を含む。）にどのようにしなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. その旨を報告する。
2. その旨を届け出る。
3. その旨の免許申請をする。
4. その旨を登録する。

〔2〕 次の文は、ATCトランスポンダが、その航空機の航行中における通常の状態において合致しなければならない条件に関する無線設備規則の規定であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「 からの質問信号を受信することによつて、応答信号を自動的（特別位置識別パルスにあつては、手動により発射が開始されるものとする。）に送信することとなるものであること。」

- |        |        |
|--------|--------|
| 1. タカン | 2. SSR |
| 3. ILS | 4. VOR |

〔3〕 無線従事者が免許証を失って再交付を受けた後、失った免許証を発見したときは、発見した日から何日以内にその免許証を返納しなければならないか、次のうちから選べ。

- |        |        |
|--------|--------|
| 1. 7日  | 2. 10日 |
| 3. 14日 | 4. 30日 |

〔4〕 免許人（包括免許人を除く。）が不正な手段により空中線電力の指定の変更を行わせたとき、総務大臣から受けることがある処分は、次のどれか。

1. 運用の停止
2. 周波数又は空中線電力の制限
3. 運用許容時間の制限
4. 免許の取消し

〔5〕 総務大臣は、電波法の施行を確保するために必要がある場合において、無線局に電波の発射を命じて行う検査では、何を検査するか、次のうちから選べ。

1. 発射する電波の質又は空中線電力
2. 送信装置の電源の変動率
3. 他の無線局の通信に与える混信の程度
4. 無線従事者の無線設備の操作の技能

〔6〕 次の文は、時計、業務書類等の備付けに関する電波法の規定であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局には、正確な時計及び、無線業務日誌その他総務省令で定める書類を備え付けておかなければならない。」

1. 免許人の氏名又は名称を証する書類
2. 免許証
3. 無線検査簿
4. 明解な無線機器仕様書

## 法

〔7〕 無線局を運用する場合において、識別信号（呼出符号、呼出名称等をいう。）は、遭難通信を行う場合を除き、次のどれに記載されたところによらなければならないか。

1. 免許証
2. 無線局事項書
3. 免許状
4. 無線局免許申請書

〔8〕 航空移動業務の無線局が無線電話通信において、無線機器の試験又は調整のため電波を発射するときの「本日は晴天なり」の連続及び自局の呼出名称は、何秒間まで送信することができるか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 10 秒間
2. 30 秒間
3. 50 秒間
4. 60 秒間

〔9〕 無線電話通信において、「終り」の略語を使用する場合は、次のどれか。

1. 通信が終了したとき。
2. 通報の送信が終わるとき。
3. 周波数の変更を完了したとき。
4. 通報がないことを通知しようとするとき。

## 規

〔10〕 義務航空機局の聴守電波の型式は、次のどれか。

1. A3E又はJ3E
2. A2D
3. A1B
4. A1A

〔11〕 ノータムに関する通信の優先順位はどのように定められているか、次のうちから選べ。

1. 航空機の安全運航に関する通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。
2. 航空機の正常運航に関する通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。
3. 緊急の度に応じ、遭難通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。
4. 緊急の度に応じ、緊急通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。

〔12〕 航空機の遭難に係る遭難通報に対し応答した航空機局がとるべき措置は、次のどれか。

1. 救助上適当と認められる無線局に対し、当該遭難通報の送信を要求する。
2. 付近を航行中の航空機に遭難の状況を通知しなければならない。
3. 直ちに遭難に係る航空機を運行する者に遭難の状況を通知する。
4. 直ちに当該遭難通報を航空交通管制の機関に通報する。